



東風

横浜市立綱島東小学校

「生きる力！」

校長 三橋 国雄

もう真夏ではないかという日が続いたり、じめじめした日があったりと目まぐるしい気候の変化に体がついていかないという方も多いのではないのでしょうか。

令和2年度も3か月が過ぎ7月になります。学校での生活も6月の分散登校、午前授業から7月は、給食開始の5時間目、6時間目までの授業が始まります。新型コロナウイルス感染拡大防止のための取組をしっかりとしながら、安心して学校生活ができるようにしていきます。

さて子ども達の成長は、目をみはるものがあります。例年ですと春の健康診断が終わり、身長なども「何センチ伸びた」などの会話が聞かれる頃ですが、今年度は健康診断がまだできていません。ですが、先生方と子ども達の会話を聞いていると「大きくなったね」「先生の身長を越されちゃった」などのやり取りが聞こえます。確実に身体も成長しているのですね。

また、教室をのぞくと、多くの学年で、「今年はこんなことをがんばりたい」と、子どもたちが書いた目標や自己紹介カードが掲示されています。お互いをよく知ろうと自己PR文を添えてあるものもあります。「漢字をしっかりと書けるようがんばる」「算数の計算をがんばる」「みんなが笑顔になれるクラスがいい」「友だちをたくさんつくる。」「ケンカのないクラスにしたい」「低学年に優しくする。」等々、どれも子ども達一人ひとりの強い願いが表れています。このように、自分の目標を考え表すことができるのも、成長の1つです。この目標の達成ができるようになるために、基礎・基本をしっかりと指導していくことが大切であると考えています。

全国のどの地域で教育を受けても、一定の水準の教育が受けられるようにするため、文部科学省では、学校教育法に基づき「学習指導要領」を定めています。令和2年4月にスタートした新学習指導要領でも生きる力について定められ次のように書いてあります。

◆「生きる力」とは、知・徳・体のバランスのとれた力のことであり、変化の激しいこれからの社会を生きるために、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の知徳体をバランスよく育てることが大切とされています。

◆「確かな学力」とは、基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して自ら考え判断し、表現することより、様々な問題に積極的に対応し解決する力のことです。

◆「豊かな心」とは、自らを律しつつ他人とともに協調し他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性のことです。

◆「健やかな体」とは、たくましく生きるための健康や体力のことです。

育ちや学びには個人差もありますので、すべてが同じように進まないときもあると思いますが、教職員が協力し、子ども一人ひとりを認め、良いところやがんばりを褒めたり、励ましたりしながら、指導にあたっていきたいと思います。ご家庭からの支援もよろしくお願いいたします。

